

## 世界の主な地震

令和4年（2022年）2月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

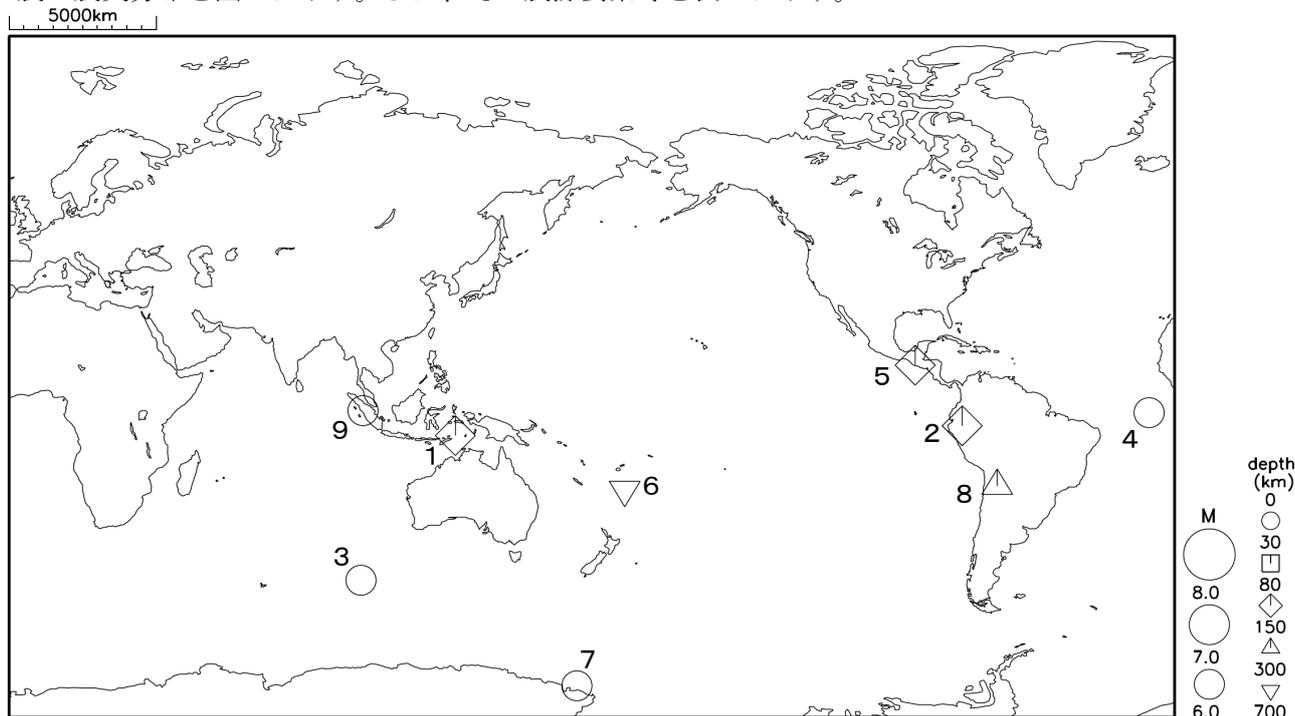


図1 令和4年（2022年）2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和4年（2022年）2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	02日04時25分	S 7° 28. 2′	E128° 18. 6′	119			6. 0	バンダ海			
2	04日00時58分	S 4° 27. 4′	W 76° 55. 8′	110			6. 5	ペルー北部			
3	05日05時25分	S48° 02. 0′	E 99° 29. 8′	10			6. 3	南東インド洋海嶺			
4	08日20時59分	N 0° 24. 1′	W 19° 52. 5′	10			6. 2	大西洋中央海嶺中部			
5	16日16時12分	N14° 11. 6′	W 91° 17. 8′	84			6. 2	グアテマラ	死者3人など		
6	17日05時21分	S23° 46. 3′	W179° 59. 0′	535			6. 8	フィジー諸島南方			
7	22日08時24分	S69° 46. 9′	E165° 24. 6′	14			6. 3	バレーニー諸島			
8	22日15時12分	S22° 39. 7′	W 66° 16. 0′	242			6. 0	アルゼンチン、フワイ州			
9	25日10時39分	N 0° 13. 9′	E100° 06. 3′	12			6. 2	インドネシア、スマトラ北部	死者11人など		

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2022年3月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。2月16日のグアテマラの地震の被害は2月16日現在、2月25日のインドネシア、スマトラ北部の地震の被害は2月27日現在のものである。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

気象庁作成